人の循環を生み、多様な挑戦が生まれる地域に

株式会社ORANDO PLUS
代表取締役 石山 紗希

自己紹介

石山　紗希（いしやま　さき）
㈱ORANDO PLUS代表取締役／(一社)Next Commons Lab弘前コーディネーター

青森→弘前→ガボン→東京→弘前

1990年青森市出身、弘前大学農学生命科学部卒。
新卒でJICA青年海外協力隊に参加し、ガボン共和国で2年間農業普及の活動を行う。
その間に地元青森への想いが強くなり、帰国後はUターンを見据えNPO法人ETIC.
（ローカルイノベーション事業部）にて3年間修業。

2018年にUターンし、弘前では地域おこし協力隊、関係人口創出等の中間支援
コーディネートをしながら小さい複合施設HIROSAKI ORANDOの運営も行う。
青森が多様な挑戦が生まれる地域にすることを目指している。天パ。

Hirosaki city

青森県 弘前市

第三の市／人口15万／城下町／ 世界一！の桜／りんご日本一／5大学

自分は何者なのか

自分のアイデンティティー

持続可能な地域とは？

豊かさとは

起点となる人

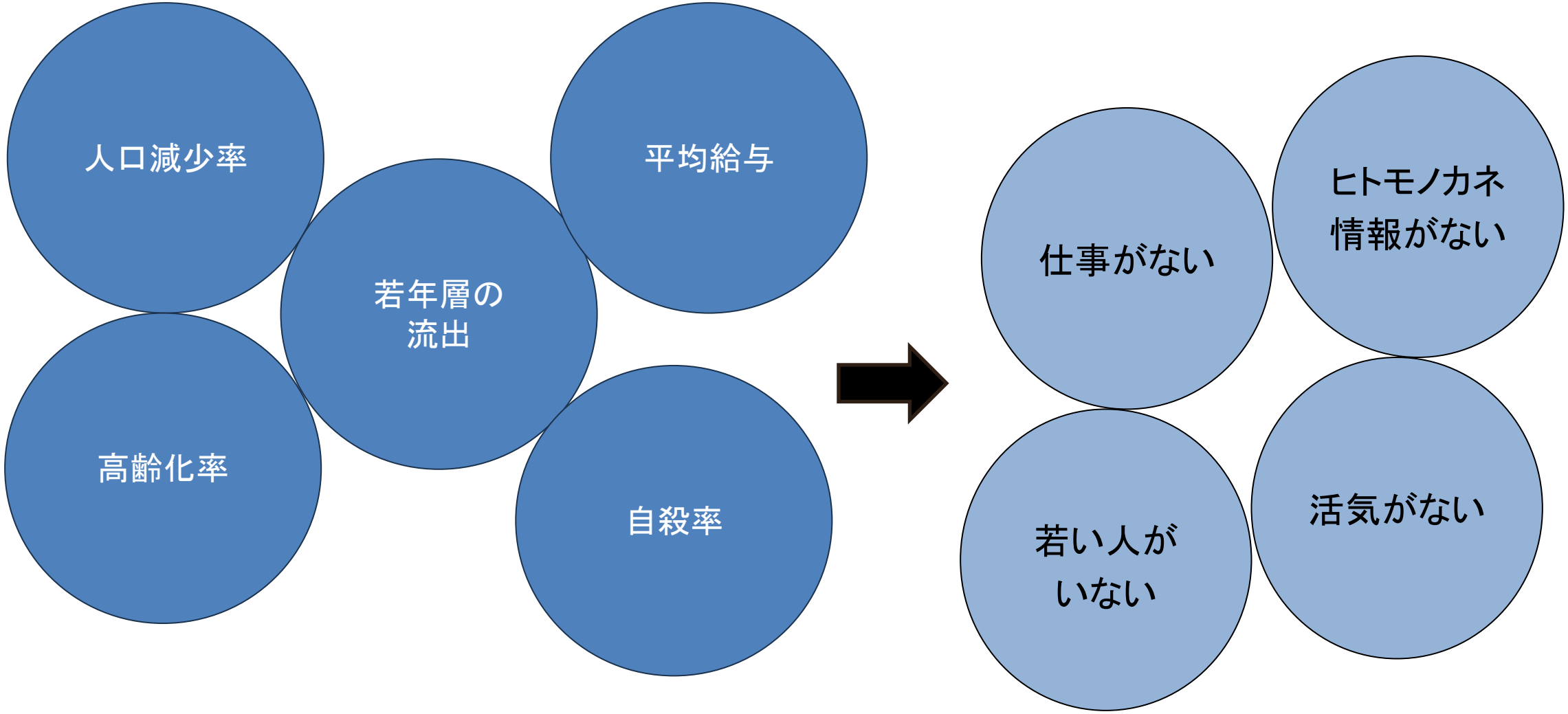
幸せとは

正しさとは

誰がやるのか？

想いを持ち、行動する人、チャレンジする人がいること

私は青森に帰って、
地域を盛り上げなければ！



青森への先入観？データに載らないポジティブなこと、もっとあるだろう！

ソフト（人づくり）とハード（場所づくり）の両輪を組み合わせた事業

×

外部人材を活用した課題解決や
チャレンジの伴走支援

・起業型地域おこし協力隊
・関係人口（まつり、兼業）
・インターンシップ

コミュニティづくり
（人が溜まるコンテンツ）

・カフェ
・ゲストハウス
・ギャラリー/イベントスペース
・イベント企画

起業型地域おこし協力隊（自治体⇔起業家）

9名移住/定住/起業

Next Commons Lab
弘 前

関係人口創出（ねぷた町会⇔県外）

4年間で71名/6町会で受け入れ

Entre!

再訪率約60%→二人移住

関係人口創出（中小企業⇔兼業者）

3年間で14名/8社受け入れ

ふるさと兼業
FURUSATO-KENGYO

大学生向けチャレンジプログラム『わ！』

HIROSAKI ORANDO

2019年4月オープン/延べ3万5人超

カフェ

ギャラリー

ゲストハウス

イベント

【弘前】人の循環を生み、挑戦のプラットフォームに！ ゲストハウス改修プロジェクト

ORANDO PLUS　まちづくり・地域活性化　青森県

¥ 現在の支援総額

5,605,700円

140%

目標金額は4,000,000円

支援者数

401人

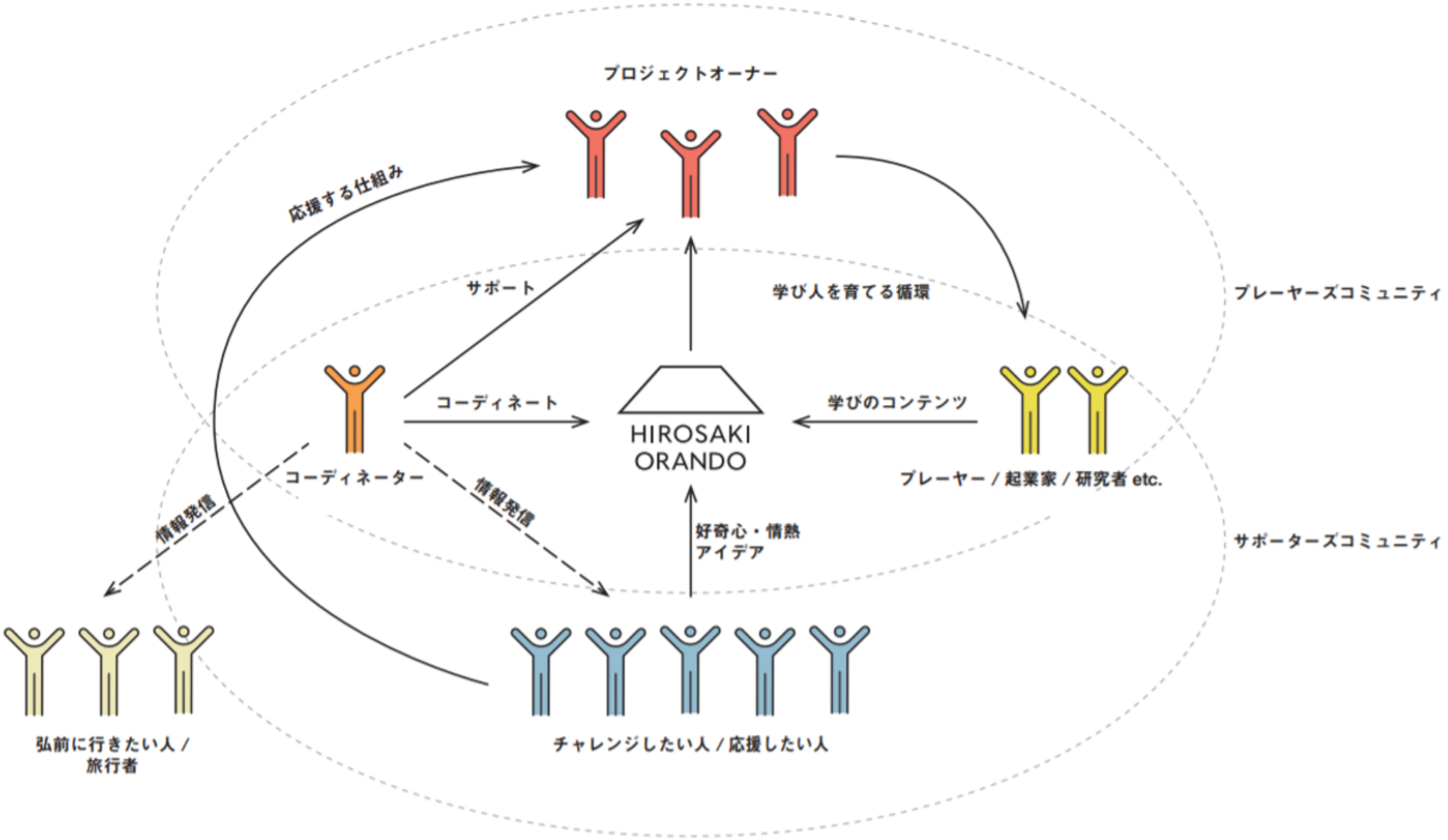
募集終了まで残り

終了

♡ お気に入り 39

NCL弘前
感謝祭
THANKS GIVING DAY
NOW
2024.3.16.SAT
HIROSAKI ORANDO
卒業後オランドで働いています

人の循環を生み、多様な挑戦が生まれる地域に



難しいなと思いながらやってること

- コーディネート業の継続の難しさ、ジレンマ
  本当に困っている、影響が出やすいのは小規模な事業者や団体（＝その「地域らしさ」が強い）。
  でもそこで自主事業で継続させていくことが難しい

- （良くも悪くも）属人的になる。仕組み化やマニュアル化しづらい

- 学都での学生向けチャレンジの機会の創出→若者の定着、あるいは戻って来ることの難しさ

- 精神的な青森への距離（気軽さや行きやすさ）。勝手にみんな「青森遠い」って思いすぎ！！